

申2号

第10回定期総会発言等に基づく申し入れ 本日提出!

JR東労組ステーションサービス協議会は、2022年12月8日に第10回定期総会を『一人でも多くの理解を得て、仲間の「わ（輪・和）」を広め明るく活気のある組織をつくり出そう!』『「組合員の健康」「安全・安心」を第一に考え、労働条件の向上を目指し働きがいのある職場をつくり出そう!』のスローガンのもと開催し、様々な職場現実や要望が出されました。

その後、幹事会を開催して、発言や討論で出された内容について議論し申し入れ作成し、本日会社に提出しました。

1. 2023年4月に会社設立10周年になることから、10周年記念報奨金として社員一人当たり10万円を支給すること。
2. 各ブロックにおける要員数に偏りがあり休日出勤などによる対応が余儀なくされていることから、各ブロック内の要員を確保し適正に配置すること。
3. サポートコールセンターの被制御駅増加や、訪日外国人の増加による旅客対応・旅客案内などのサービスレベルの低下を招かないために、各駅の特情に合わせた適正な要員を配置すること。
4. 主勤務地外勤務に就く時には、本人の習熟度や駅の特情に合わせた見習い教育を実施すること。
5. 女性社員の活躍する場の拡大に向けて、女性設備を各駅に整備すること。また、主勤務地外勤務の偏りを是正すること。
6. サービスレベルの維持・向上に向けて、コロナ禍において削減された作業ダイヤや本数を元の作業ダイヤの本数に戻すこと。
7. みどりの窓口の閉鎖に伴い、改札での払い戻し業務が増加している実態を把握して、職場の実態に合わせた改善すること。
8. 制服のワイシャツについて、長袖の貸与枚数を4枚とすること。
9. 福利厚生向上のために、乗車券類を購入した際に社員へ還元する仕組みを構築すること。

**労働環境や労働条件の改善、福利厚生の上、
組合員・社員のモチベーション向上のためにJR東労組に結集しよう!**